



パノラマX線撮影装置 Hyper-X シリーズ

Hyper-XF / CM

Pan+Ceph

CR・DR 対応セファロ撮影モデル

カセットDR
無線FPD

CRカセット
IP
(Imaging Plate)

カセット
Film
(四切)



Hyper-XF / CM

■ 多軌道での撮影が可能

パノラマ撮影、顎関節部撮影等の顎顔面部におけるX線撮影を行うことができます。

■ 歯牙の重なりが少ないパノラマ撮影が可能

パノラマオルソ撮影(正放射線軌道撮影)では、X線のビームの入射が歯に対して直交するようにパノラマ撮影を行う為、歯牙の重なりが少ないX線画像が得られます。

■ 直流X線発生器の採用

高周波インバータ採用のX線発生器により、非常に安定した高品質なX線を発生することができ、低被ばく線量で、高画質のX線写真撮影ができます。

■ 微少焦点X線管球の採用

X線管球は0.5mm微少焦点の採用により、ハイコントラストで、かつシャープなX線写真を得ることができます。

■ 幅広い撮影条件の設定が可能

管電圧の設定は、60～90kVの範囲内で(1kVステップ)設定できます。
管電流は、2,4,6,8,10,12mAのいずれかを設定できます。
この幅広い条件を任意に組み合わせることにより、あらゆる患者さんのサイズに柔軟に対応した撮影条件を設定することが可能です。

■ ビームラインによる位置付け

3本の位置付けビームラインの採用により、患者さんの位置付けを正確に短時間に行うことを可能にします。

■ 上下動の電動化

スライディングユニットの上下移動の電動化は、精度の高い位置付けに必要なスムーズな操作と微調整が可能です。

■ 位置付けミラー

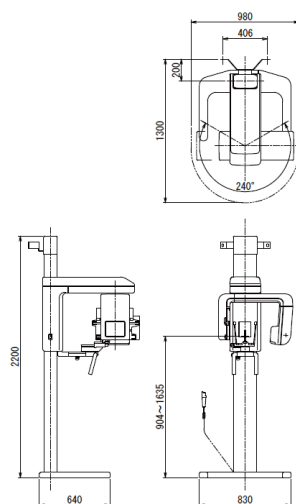
位置付け用ミラーは、角度を可変でき、患者さんまたは操作者ミラーにすることにより、スムーズに位置付けを行うことができます。

仕様

一般の名称	アナログ式歯科用パノラマX線診断装置	
販売名	パノラマX線撮影装置 Hyper-X シリーズ	
名称	パノラマX線撮影装置	パノラマ・セファロX線撮影装置
型式	Hyper-XF	Hyper-XF CM
定格電圧	100/200 V (50/60 Hz) 1Ø	
電源容量	2.0 kVA	
高電圧発生器	高周波インバータ方式 (100 kHz)	
撮影方式	マニュアル	
管電圧	60 kV～90 kV (1kV ステップ)	
管電流	2 mA～12 mA (2mA ステップ)	
X線管球	D-0525B	
焦点寸法	0.5 mm	
総透過	2.5 mm Al (min)	
撮影モード	パノラマ撮影： 小児、成人、オルソ	
	上顎洞撮影	
	顎関節撮影：	側面、正面
撮影時間	—	セファロ撮影：側面、正面
	パノラマ撮影：	7 秒 / 12 秒
	上顎洞撮影：	8 秒
	顎関節 側面：	3 秒 × 4
	顎関節 正面：	3 秒 × 2
	—	セファロ正面・側面： 0.1 秒～3.2 秒
拡大率 (倍)	パノラマ撮影：	1.21～1.36
	上顎洞撮影：	1.2～1.22
	顎関節 側面：	約 1.24
	顎関節 正面：	約 1.88
	—	セファロ正面・側面： 1.1
位置付けビーム	3ビーム	
位置付け器具	パノラマ・上顎洞：チンレスト、側頭部押さえ	
	顎関節 側面・正面：イヤードッド	
フィルムサイズ	パノラマ撮影： パノラマサイズ、四ツ切サイズ	
	—	セファロ撮影： 四ツ切サイズ、六ツ切サイズ
設置寸法 (mm)	W：1500×D：1500×H：2300	W：2100×D：1500×H：2300
重量	200 kg	230 kg
医療機器認証番号	21600BZZ00148000	
分類	管理医療機器、特定保守管理医療機器、設置管理医療機器	

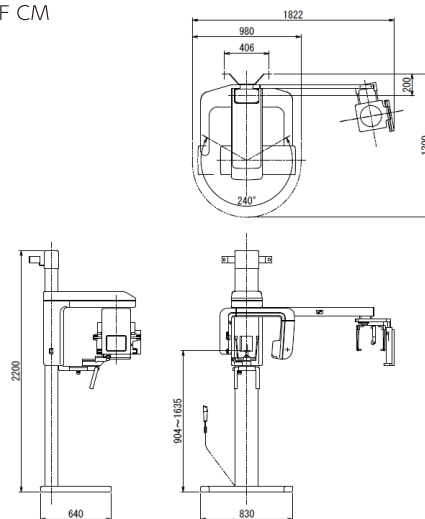
Hyper-XF

単位 (mm)



Hyper-XF CM

単位 (mm)



Imaging new visions. ▼ 見えるをかえる。▼

朝日レントゲン工業株式会社

<http://www.asahi-xray.co.jp>

〒601-8203 京都府京都市南区久世楽山町376番地の3 TEL:075-921-4330 FAX:075-921-6675

※札幌・仙台・東京・名古屋・京都・大阪・高松・広島・福岡にショールームを開設しております。

日本国内の各拠点の詳細につきましてはWEBサイトに掲載しております。

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



朝日レントゲンメールマガジン

最新の製品情報・展示会情報・セミナー情報等をお送りします。

QRコードから、
ご登録ください。